

工業団地内の仮設住宅の利便のため仮設店舗を整備 ～『相馬市大野台地区仮設店舗』～

【 福島県相馬市大野台地区 】

名 称 : 相馬市大野台地区仮設店舗
所 在 地 : 福島県相馬市大野台一丁目1番13号(大野台第1～第9応急仮設住宅)
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 524㎡
入 居 者 : スーパーマーケット、総合衣料、美容室等
区 画 数 : 10区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て
事業開始 : 平成23年7月12日
完 成 : 平成23年9月29日
供用開始 : 平成23年9月29日

福島県相馬市大野台地区（相馬中核工業団地内）には、東日本大震災の地震と津波で建物が全半壊した住民及び福島第一原子力発電所事故により避難した住民の応急仮設住宅（2市2町1村、1, 103戸）が整備されている。

相馬市では、被災事業者に対する早期の事業再開支援と、応急仮設住宅入居者の利便性を確保するため、中小機構に仮設店舗整備を要望した。

この仮設店舗では、津波被害を受けたスーパーマーケット、クリーニング取次、美容室、郵便局が入居しており、避難住民が日常的に必要なサービスを提供している。

